



湊小学校だより

令和元年 5月31日
白山市立湊小学校

新緑が目まぶしく輝き、夏の訪れを感じられる頃となりました。1学期の折り返しです。
落ち着いて、学習やいろいろな活動にしっかりと取り組んでいきたいと思います。

☆「赤ちゃん登校日」がありました。

本校では毎年5年生が初めて出会う赤ちゃんとそのお母さん・お父さんとの関わりを通してコミュニケーション力を育てる取り組み「赤ちゃん登校日」を行っています。昨日はその事前学習を、そして今日は第1回目の「赤ちゃん登校日」を行いました。今年はこれを5年生の学年行事とし、多くの保護者の方にも参加いただきました。両日ともこの活動の提唱者である城西大学特任教授の高塚人志先生から直接ご指導いただき、相手をよく見ること、優しく話しかけること等コミュニケーションをとるうえで大切なことを教えていただきました。子ども達は17組の赤ちゃん家族と交流する中で、自分自身と向き合い、相手への接し方をたくさん学んでいたようです。7月4日には第2回目の「赤ちゃん登校日」を予定しています。



☆家庭学習の充実に向けて

家庭学習充実週間中にご協力いただきありがとうございました。

子ども達に身につけさせたい大切な力の一つに「自ら努力する力」があります。自分がすべきことにきちんと取り組みきちんとやり遂げる力は一生の財産です。宿題をきちんとする、自ら学びたいことを発見して意欲的に学習に取り組むことができるようになってほしいものです。学校でもいろいろな機会にそのための指導・支援を重ねていきますが、ご家庭でもまた学習に集中できる環境づくりや声かけをお願いいたします。



☆「こめ作り体験」をします

5月8日(月)に北村幸夫さんや地域の農家の方々、JA白山のご協力で「こめ作り体験農園」で田植えをしました。初めて田植えを経験する子がほとんどで、田んぼの土の感触、田植え機乗車体験等を楽しみながらがんばっていました。今後も総合的な学習の時間等で苗の成長の様子を観察し、9月には稲刈りも体験する予定です。

☆サツマイモを育てます

今年も5区の畑さんからたくさんのサツマイモの苗をいただき、全クラスで体育横の畑に苗を植えました。秋の収穫を楽しみにしながらお世話していきます。

安全確保についての再確認を！

今週、登校途中の子ども達が襲われるという痛ましい事件がありました。
この事件を受けて、学校では「自分の身を自分で守る」ために、次のような指導をしました。

- ・万一の時には身の安全確保を最優先し、近くに助けを求める。
(子ども110番の家、店舗、民家など)
- ・下校時刻や外出先からの帰宅時刻が遅くならないようにする。

また、あわせて交通安全についても再確認しました。

- ・横断歩道を渡る際には、信号が青であっても左右を確認して渡る。
- ・自転車に乗る際は、ヘルメットを着用する。



ご家庭でも、安全確保についてじっくりと話し合ってみてください。また不審者を発見したり情報をキャッチしたりした、速やかに交番や警察署に通報するとともに、学校にもお知らせください。